

ふくしま創生・人口戦略 官民連携・共創チーム キックオフミーティング

～オール福島で人口減少危機に立ち向かうために～



参加
無料

要事前申込

福島県は、若年層、特に女性の転出が顕著であり、婚姻数の減少や出生数の減少につながるなど、人口減少が加速している状況にあります。

福島県では、人口減少への危機感を共有し、共に課題を探り、地方創生・人口減少対策を検討・実行するための連携基盤として「ふくしま創生・人口戦略 官民・連携共創チーム」を立ち上げます。

この危機的な状況に立ち向かうため、あらゆる主体が丸となり、人口減少によって生じる様々な困難に「オール福島」で挑戦していきましょう。

プログラム

13:00～ 主催者挨拶／官民連携・共創チーム設立趣旨説明

福島県知事 | 内堀 雅雄

13:10～ 第1部 基調講演

「人口減少時代 福島の活路」



- 一般社団法人人口減少対策総合研究所理事長
- 作家・ジャーナリスト
- 内閣官房『新しい地方経済・生活環境創生会議』有識者委員

河合 雅司氏

『未来の年表』
シリーズ
100万部
突破

14:25～ 第2部 パネルディスカッション

「変化をチャンスに。新たなふくしまへ、共に創る」

一般社団法人人口減少対策総合研究所理事長	河合 雅司氏
株式会社エフコム 専務取締役	二瓶 幸恵氏
株式会社大川荘 代表取締役社長	渡邊 幸嗣氏
株式会社LOCO 代表取締役	佐藤 桃香氏
福島県知事	内堀 雅雄

パネリスト

2025

オンライン同時開催

7/16 水

13:00～15:30 (開場12:30)

会場 コラッセふくしま 4階 多目的ホール
(福島県福島市三河南町1番20号)

- JR福島駅西口より徒歩3分
 - コラッセふくしま 有料駐車場 (30分まで無料、以降30分毎100円)
- ※公共交通機関でのご来場にご協力ください



申込み方法

二次元コードを読み取り、
入力フォームから申し込み
ください。

申込締切 7/4金

会場
定員 200名

対象 県内の企業・
団体及び市町村等



- ・現地会場は、1企業・団体あたり2名まで参加可能です。
- ・申込多数の場合、現地会場の参加者を1名に制限、もしくは抽選となることがあります。
- ・オンライン配信は、後日配信URLをメールにて送付いたします。
- ・会議内容の録画・録音は禁止いたします。
- ・セキュリティ等の都合により、上記フォームが使用できない場合は、問い合わせ先までご連絡ください(申込書をメールでお送りします)。

登壇者紹介



- 一般社団法人 人口減少対策総合研究所理事長
- 作家・ジャーナリスト
- 内閣官房『新しい地方経済・生活環境創生会議』有識者委員

かわい まさし
河合 雅司氏

1963年愛知県名古屋生まれ。産経新聞社論説委員を務めた後、現職。高知大学客員教授、大正大学客員教授、厚労省及び人事院の委員、産経新聞客員論説委員、超党派国会議員の「人口減少戦略議連」特別顧問、「令和臨調」会員なども務める。これまで、内閣官房、内閣府、農水省の委員や日本医師会総合政策研究機構客員研究員などを歴任。令和6年11月には内閣官房「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者委員に就任し、国の地方創生に関する今後10年間の基本構想策定にも参画。

数多くの著書があり、『未来の年表』（講談社現代新書）シリーズは累計100万部超のベストセラー。最新刊は『縮んで勝つ 人口減少日本の活路』（小学館新書）。



- 株式会社エフコム 専務取締役
- に へい ゆき え
二瓶 幸恵氏

福島県郡山市出身。1986年に㈱エフコム入社。2024年に専務取締役就任。母校の会津短期大学で2009年から講師も務める。社として『業務改革・効率化』『新しい価値の獲得』を掲げ、労働生産性向上や新しい働き方を実践できる環境整備などを進めている。2020年経済産業省「地域未来牽引企業」に選定、同省「健康経営優良法人」に2020年より連続で認定、福島県「健康経営「長期」優良事業所」にも3期（6年）連続で認定、2021年 厚生労働省「くるみん（子育てサポート企業）」に認定。会津若松市AiCTでの産学連携の取組、郡山市上伊豆島での廃校利用コワーキングスペース開設など地域連携の取組も展開。2021年よりクラブ野球チーム「エフコムBC」を擁し、2024年全日本クラブ野球選手権大会で準優勝。



- 株式会社大川荘 代表取締役社長
- わた なべ こう じ
渡邊 幸嗣氏

福島県石川町出身。東京でエンジニアとしての活動を経て、2014年に㈱大川荘に入社、2016年に同社の代表取締役に就任。会津・芦ノ牧温泉の老舗旅館「大川荘」の再建に取り組む。また、大川荘の経営に留まらず、新たな視点・取組による観光事業を通じた地域の魅力創出にも取り組んでおり、「猪苗代沼尻高原ロッジ」の再生や、温泉源泉を目指す登山と野湯体験がセットになった「エクストリーム温泉ツアー」等にも取り組んでいる。（一財）会津若松観光ビューローの理事として、会津全体の広域的な観光にも尽力している。



- 株式会社LOCO 代表取締役
- さ と う も も か
佐藤 桃香氏

福島県いわき市出身。福島工業高等専門学校の在学中にInstagramアカウント「Loco iwaki」を立ち上げ、SNSを活用した情報発信等について研究。卒業後、2024年4月に㈱LOCOを設立し、若者ならではの視点で地域や企業の魅力を、企画・撮影・編集から一貫して発信している。SNS上でユーザーが「本当に知りたい情報」にストレスなくリーチできる導線の設計や、求人情報や企業・店舗の詳細情報もあわせて提供し、地域と人、企業の架け橋となる事業を実施。主なアカウントとしてLoco iwaki（若年向けの地域情報発信）、Liko iwaki（就活学生向けの地域企業とそこで働く人々の日常発信）などを運営。



福島県知事
うち ぼ り ま さ お
内堀 雅雄



フリーアナウンサー
お の み き
小野 美希氏

福島県会津若松市出身。大学卒業後NHK和歌山放送局、その後、テレビユー福島にアナウンサーとして入社。東日本大震災・原発事故など、約15年間ニュースキャスターを務める。